

— Carbon dioxide Capture and Storage — **苦小牧**
CCS 促進協議会通信



2017/03
Vol.7

【苫小牧地点におけるCCS実証試験】

●平成28年度、3万トン程度の二酸化炭素を圧入

二酸化炭素の圧入開始

平成28年4月、二酸化炭素の圧入を開始。
二酸化炭素を分離・回収し、圧入するのは日本初。

平成28年度は3万トン程度の二酸化炭素を圧入。



海洋環境調査の実施

海水の二酸化炭素濃度の測定やROV(遠隔無人探査機)による海洋生物の状況調査を実施。

監視計画の変更

より直接的にCO₂の漏出の有無等を確認し、総合的に判断できる新たな監視計画を策定。

面的なセンサ調査、音波を用いた気泡確認調査、炭素の同位体調査等を追加。

●実証プロジェクトのスケジュール

	平成28(2016)年度	平成29(2017)年度	平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度
地上設備	運転(分離・回収/圧入)				
圧入井	試験	本圧入			
陸域	観測(観測井OB-1~3) (温度、圧力、自然地震、微小振動)				
	観測(陸上地震計) (自然地震、微小振動)				
海域	観測(OBC, OBS) (自然地震、微小振動)				
	海上二次元弾性波探査	海上三次元弾性波探査	海上二次元弾性波探査	海上三次元弾性波探査	海上二次元弾性波探査
	海洋環境調査(四季)	海洋環境調査(四季)	海洋環境調査(四季)	海洋環境調査(四季)	海洋環境調査(四季)
	海上三次元弾性波探査	海上三次元弾性波探査	海上三次元弾性波探査	海上三次元弾性波探査	海上三次元弾性波探査

(*)-1 海上二・三次元弾性波探査:音波の反射特性を利用して、音波発信器を搭載した探査船により、海底下の地下構造、特にCO₂の貯留範囲を二・三次元断面と三次元平面図で推定する調査。

【平成28年度 主な活動】

子ども向け見学会「夏休み宿題教室」

実施日：平成28年7月28日 参加人数：22名

概要：小学4年生以上を対象に、CCS実証試験の現場を見学しながら、地球温暖化対策などについて理解を深める。

参加者：小学4年生以上（親子・兄弟参加可）

場所：日本CCS調査㈱苫小牧CCS実証試験センター



「教員のための博物館の日 in 苫小牧」

実施日：平成28年8月3日 参加人数：37名

概要：教員や教育関係者向けに、教育に役立つ情報を提供する。

参加者：学校の教員、教育関係者

場所：苫小牧市美術博物館



子ども向け実験教室

実施日：平成29年2月10日 参加人数：59名

概要：実験を交えながら、地球温暖化や環境、CCSに関する理解を深めてもらう

参加者：市内小中学生

場所：あさひ児童センター



CCS講演会「地球温暖化とCCS」

実施日：平成29年3月4日 参加人数：312名

概要：市民へCCSに関する情報提供を行い周知を図る

参加者：一般市民

第1部 「思慮深いまなざしを育むために」
～地球の未来を考える～
作家/エッセイスト 神津 カンナ 氏

第2部 我が国の地球温暖化対策と苫小牧におけるCCS実証プロジェクトについて
経済産業省 産業技術環境局 地球環境連携室長 松村 亘 氏



CCS地上設備
現場見学会同時開催
参加者 102名



CCS地上設備見学会

実施日：平成29年3月29日 参加人数：22名

概要：地上設備の視察及びCCS実証プロジェクトの進捗等について情報提供を行う

参加者：苫小牧CCS促進協議会会員及びオブザーバー



【苫小牧地域での主な動き】

【平成28年】

- 4月：二酸化炭素の圧入開始
- 5月：定期保全工事に伴い二酸化炭素の圧入停止
苫小牧CCS促進協議会総会
- 6月：春季の海洋環境調査を実施
- 7月：市民向け現場見学会の開催(日本CCS調査株式会社)
子ども向け見学会「夏休み宿題教室」(日本CCS調査株式会社)
- 8月～10月：追加の海洋環境調査等を実施

【平成29年】

- 2月：二酸化炭素の圧入再開
冬季の海洋環境調査を実施
- 3月：CCS講演会「地球温暖化とCCS」開催(経済産業省)

国内外から多くの視察者が来苫

視察者数 154グループ・2013名(H28年度実績)

- ・H28.6.14 鈴木馨祐国土交通大臣政務官
- ・H28.6.20 島原市議会議員 9名
- ・H28.7.21 IEA/EOR国際共同研究プロジェクト 19名
- ・H28.8.24 インドネシアプラタミナ 29名
- ・H28.8.24 モンゴル科学技術大学視察団 7名
- ・H28.9.24 海事振興連盟 64名
- ・H28.11.1 在東京アメリカ大使館在札幌領事館 5名
- ・H28.11.30 I S O(国際標準化機構) 72名
など

広報周知活動



市庁舎に設置されたモニターでも、日々の圧入状況や見学会の情報を発信しています。



苫小牧CCS促進協議会通信 Vol.7
2017年3月発行

■ 作成：苫小牧CCS促進協議会
(事務局：苫小牧市産業経済部)

■ 問合せ先：
苫小牧市産業経済部企業立地推進室企業立地課
〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号
☎(0144)32-6438 FAX(0144)34-7110
http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kigyoritchi/
E-mail : kigyoo@city.tomakomai.hokkaido.jp